

## 2. 処方画面



## 2. 処方画面




用法と投与日数を入力して、オーダー登録する

## 院外処方箋が印刷される

## 3. 1回量入力が難しい処方(1)

シート薬剤 7月16日(切り替え初日) 12時12分



1回0.5シート(1日1シート)でよいでしょうか?

### 3. 1回量入力が難しい処方(1)

#### シート薬剤

ランサップ400<sup>®</sup> 1回 0.5シート (1日1シート)

1日2回 2×食後(朝夕) 7日分

マスタ 初期値デフォルト設定

### 3. 1回量入力が難しい処方(2)

#### ピコスルファートNa内用液

当時、当院オーダリング機能では内服薬の全量処方ができない!



ラキソベロン<sup>®</sup> 1回 10mL (1日10mL)

1日1回 1×就寝前 1日分

ラキソベロン<sup>®</sup>について  
1回10~15滴でよろしいでしょうか?

Nirima-General-Hospital 2016.3.29

### 3. 1回量入力が難しい処方(2)

#### ピコスルファート内用液

セット登録で対応

1回1mL 10日分 10mL 1本処方 1回10~15滴 適宜増減

→ 全量処方入力できるシステムへ改良

Nirima-General-Hospital 2016.3.29

### 3. 1回量入力が難しい処方(3)

#### 漢方煎じ薬 (エキス剤は問題なし)

(当院の対応)

1回煎じ量として処方

セット登録で対応

Nirima-General-Hospital 2016.3.29



### 4. 院外処方疑義照会

入力間違い事例      7月16日（切り替え初日）10時45分

---

ミノマイシンカプセル50mg <sup>®</sup>	1回 3CP (1日9CP)	
1日3回      3×毎食後		14日分

ミノマイシンの薬用量について  
1日450mgの投与となりますが  
念のため確認よろしくお願ひします

Nirima-Generel-Hospital 2016.3.29

### 4. 院外処方疑義照会

入力間違い事例 → 疑義照会にて修正

---

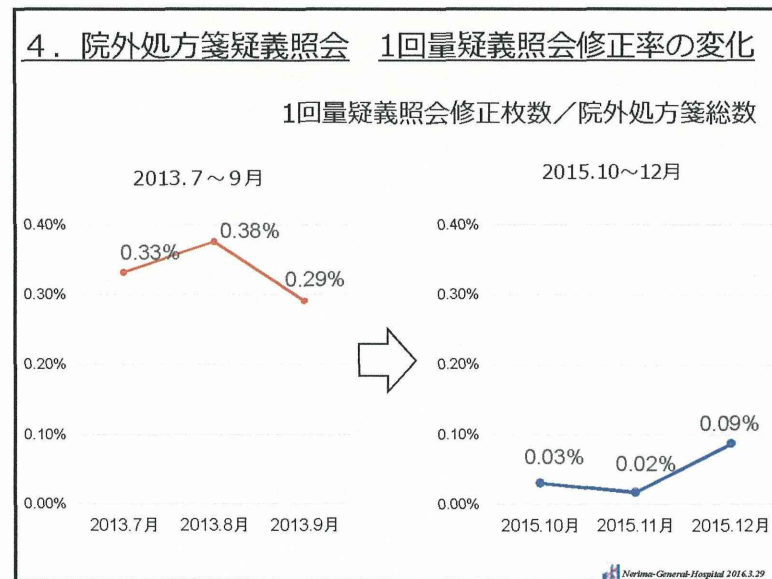
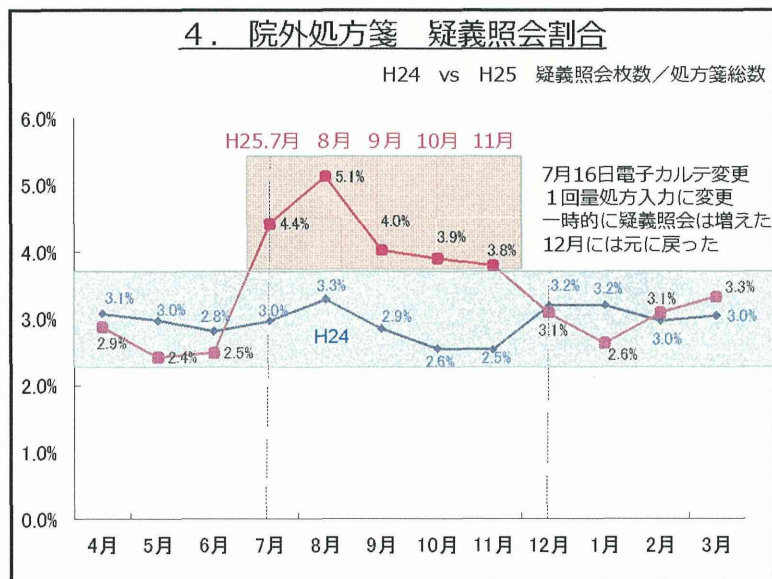
ミノマイシンカプセル50mg <sup>®</sup>	1回 3CP (1日9CP)	
1日3回      3×毎食後		14日分

修正

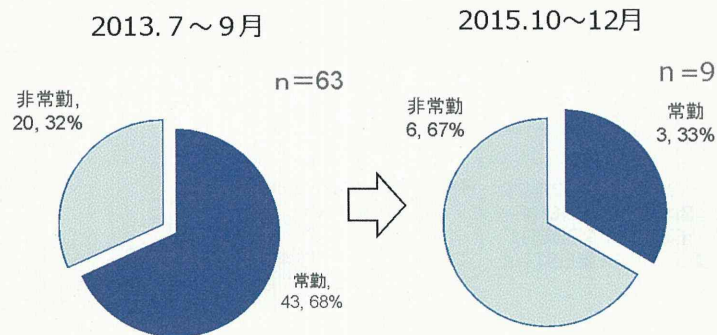
---

ミノマイシンカプセル50mg <sup>®</sup>	1回 1CP (1日3CP)	
1日3回      3×毎食後		14日分

Nirima-Generel-Hospital 2016.3.29



#### 4. 院外処方箋疑義照会 1回量処方修正医師の背景



Nerima-General-Hospital 2016.3.29

#### 5. 練馬区薬剤師会アンケート結果

- 期間 H28.2.29~3.11
- 対象 練馬区薬剤師会 195薬局
- 方法 FAX送付→FAX返信
- 回収 60枚 (回収率: 30.8%)

当院処方箋 受けている : 37枚  
受けていない : 23枚

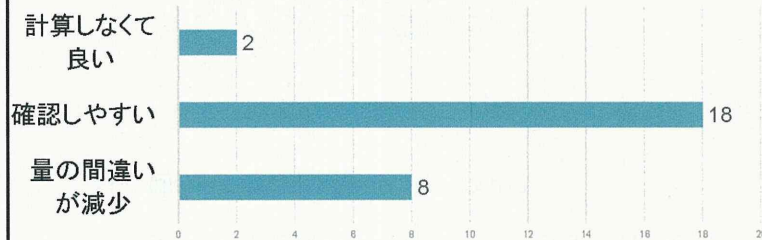
※ 背景: 練馬区の病院で1回量1日量併記処方箋を発行しているのは当院のみ

※ 約10日という短期間でのアンケートにご協力いただきました練馬区薬剤師会の皆様に感謝申し上げます。

Nerima-General-Hospital 2016.3.29

#### 5. 練馬区薬剤師会アンケート結果

##### Q1. 1回量処方のメリット 当院処方箋受けている薬局 n=37 (複数回答)



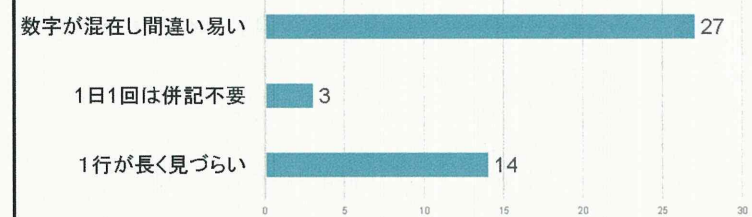
##### その他意見

- 多数の処方箋がまだ1日量なので実感が少ない
- 見慣れていないというのが現状

Nerima-General-Hospital 2016.3.29

#### 5. 練馬区薬剤師会アンケート結果

##### Q2. 1回量処方のデメリット 当院処方箋受けている薬局 n=37 (複数回答)



##### その他意見

- 見にくいので間違いやすい
- 1日量を1回量として入力した処方箋が時々あり

Nerima-General-Hospital 2016.3.29

## 5. 練馬区薬剤師会アンケート結果

### 当院処方箋（30枚以上/日）3薬局からの意見

- ・1回量と1日量の両方を確認できるので良い
- ・患者様も自身で1回量の確認ができる
- ・確認が容易になったと思います

 Nerima-General-Hospital 2016.3.29

## 5. 練馬区薬剤師会アンケート結果

### 当院処方箋（5枚以下/日）24薬局からの意見

- ・監査しやすいので1回量、1日量併記を続けてほしい
- ・1回量、1日量併記の病院は増えているが、1回量（1日量）の病院と1日量（1回量）の病院がある
- ・病院によって併記の方法（横に記載or行を変える）が違うので1回量を確認しづらい。書式統一が必要
- ・全ての病院が1回量処方箋なら良いが、この辺では、練馬総合病院のみなので間違い易い
- ・まだ1回量処方箋に慣れていないので、調剤、レセコン、入力時のミスが多くなる
- ・1回量記載になると聞いてから大分たつが、ほとんど普及していない

 Nerima-General-Hospital 2016.3.29

## 5. 練馬区薬剤師会アンケート結果

### 1回量処方箋を受けていない薬局からの意見

- ・どれが「1回量」でどれが「1日量」なのか、明確な表記方法であれば問題ない
- ・ミスが少なくなり、患者本人が見ても理解しやすく、メリットがある
- ・今後更に普及すれば良い
- ・1回量と1日量が世の中に混在していることが問題
- ・長年の習慣的感覚があり、ミスの原因になりかねない
- ・併記の処方箋をみたことはないが1日量のみで十分

 Nerima-General-Hospital 2016.3.29

## 1回量入力への変更 当院の現状を

ご紹介しました

安全に移行するためには  
地域薬剤師会・近隣薬局の協力が  
必須！

 Nerima-General-Hospital 2016.3.29



2016/3/29

厚生労働科学研究

「内服薬処方せんの記載方法標準化の普及状況に関する研究」研究報告会

## 当院における 1回量処方導入とアクセシビリティ報告

西淀病院 医療安全管理室 室長  
河瀬 留美

## 施設紹介

(一財)淀川勤労者厚生協会 附属 西淀病院

- ◆ 1947年(昭和22年)設立
- ◆ 診療科:8(内科中心)
- ◆ 病床数:218床(4病棟)
  - 急性期病棟:108床(2病棟)
  - 地域包括ケア病棟:54床
  - 回復期リハビリテーション病棟:56床
- ◆ 血液浄化室(人工透析)25床
- ◆ 患者数:1日平均外来患者数 約55名  
1日平均入院患者数 約210名
- ◆ 平均在院日数:21日(一般病棟13.9日)
- ◆ 職員数:医師33名、看護師214名  
薬剤師9名 全職員数545名



### のぞと診療所



病院に隣接した無床診療所

- ◆ 診療科:10
- ◆ 患者数:1日平均350人
- ◆ 1日平均処方箋枚数:260枚

1日平均入院処方箋枚数 122枚  
1日平均外来処方箋枚数 30枚  
院外処方箋発行率 約80%

2/18

## 導入決定から実施まで

## 電子カルテ導入に合わせた導入

- ・ 2015年2月1日より  
それまで使用していたオーダーリングシステムから  
ソフトウェアサービス社の電子カルテに切り替えを  
行った。
- ・ 準備段階で、1回量処方の導入について尋ねたところ  
「対応可能」、とのことであった。
- ・ 医局・薬局に主旨を説明し、反対意見の無いことを確  
認したうえで、**導入を決定**。

関係者各位 2014年12月1日

内服薬処方箋の記載方法の変更について  
—1回量処方を導入します—

淀川薬事委員会・医療安全管理室

内服薬処方箋の記載方法については、平成22年(2010年)厚生労働省より「検附会報告書」が公表・通達されました。ところがその後も事故事例が報告され続けていることから、本年4月に日本医師会から再度通知が出されました。また、厚生労働省も、処方記載の標準化に向けては移行期間を設けてはいるものの、来年には実態調査に乗り出す模様です。

西淀病院・のざと診療所におきましては、この度の電子カルテ導入のタイミングで、「内服薬処方箋記載方法の在るべき姿」として示された方法の導入を行うことにしました。


従来の1日量記載から1回量記載への変更は多少手間がかかりますが、必要性をご理解の上、ご協力をお願いいたします。

報告された事例

コデインリン酸塩錠 1日 60mg 分3 のつもりで  
「コデインリン酸塩錠 10% (100mg/g) 0.6g (60mg) 咳の出るとき 15回分 6時間あけて 1日3回まで」と記載  
→正しくは 1回 0.2g(20mg) だったため、**3倍量投与**となってしまった。

内服薬処方箋記載方法の在るべき姿

①「薬名」については、薬価基準に記載されている**製剤名**を記載することを基本とする  
②「分量」については、**最小基本単位である1回量**を記載することを基本とする。



## 導入の準備

データコンバート作業開始・・・処方コンバートトラブル頻発

- ◆医師より、処方の事前準備を薬局に依頼
  - ・外来予約患者のすべての処方を薬剤師が事前入力すること(2月1日分～3月末まで)
  - ・入力間違いは必ず起こると考えるべき
- ◆処方箋を受ける薬局への通告
  - ・西淀川区薬剤師会へ申し入れ
  - ・薬剤師会理事会⇒地域連携学習会でアナウンス

薬剤師会御中 2015年1月

内服薬処方箋の記載方法の変更について お知らせとお願い  
—2月2日からの電子カルテへ切り替え時に1回量処方を導入します—

西淀病院 のざと診療所

西淀病院、のざと診療所は2月より新しい電子カルテを導入いたします。  
これに伴い、院外処方箋の発行形式について、変更点が生じましたのでお知らせいたします。

①1回量処方を導入します

②薬剤オーダーは成分量表示に変更します。  
発行のような処方箋表示ができないため、成分量入力・成分量表示となります

③疑義照会 FAX 用紙を作成しました

内服薬処方箋の記載方法については、平成22年(2010年)厚生労働省より「内服薬処方箋記載方法の在るべき姿」(1)1回量処方が「いつもと違う」「添付文書とは異なる用量」などに気づいた場合は、処方箋右側のFAX用紙を用いて積極的な疑義照会をお願い致します。今後とも安全な薬物治療推進のために、薬局における処方監査の更なる徹底をお願いいたします。

お願い致します。今後とも安全な薬物治療推進のために、薬局における処方監査の更なる徹底をお願いいたします。

## 1回量処方のメリット

服薬確認への活用を



日本医療機能評価機構 認定病院患者安全推進協議会  
「薬剤安全部会 ザ・配薬」より

## 服薬確認チェックシートの活用の提案

- ・服薬確認時に当該服用時期の「処方薬」と「服用数」の情報が必要
- ・処方箋(控え)では、当該服用時期の医薬品情報がひと目ではわからない
- ・入院処方刻々と情報に変化するため、紙媒体のみの運用では転記、修正、削除の繰り返しとなる

電子カルテシステムなどのデータを活用した服薬管理システムが有用

## 2014年度大阪市立ち入り調査 指導事項

医薬品安全管理責任者は  
院内の医薬品業務が  
医薬品業務手順書に基づいて行われている  
かの定期的確認を  
「与薬の段階まで確実にい」  
確認内容を記録すること

医療法、厚生労働省医政局長通知による

## 2015年度 医薬品安全学習会

# 「ザ・配薬」 IN西淀

安全・確実・良質な投薬プロセスを考えよう

2015年6月18日(木)

## 服薬確認チェックシート

医療機能評価機構附属病院

病棟 : 西4病棟  
チーム : Aチーム  
病室 : すべて  
担当看護師 : すべて

日付 : 2014/09/20 ~ 2014/09/20  
投与時期 : 昼  
 : 手術後・検査後

チーム	病室	担当看護師	患者ID	患者氏名	管理	処方薬	服用数	服用時期	服薬確認
A	401	241980 江戸 雪子	12345678	東洋 太郎	No	A錠Omg B錠Omg CカプセルOmg	1錠 1錠 2カプセル	昼食後 昼食後 昼食後	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
A	401	241980 江戸 雪子	09876543	水瀬 次郎	No	D錠Omg A錠Omg 【副作用】E錠Omg	1錠 1錠 2錠	昼食後 昼食後 昼食後	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
A	401	241980 江戸 雪子	67543210	東京 三郎	No	A錠Omg G錠(1g/粒) 【外用】F錠Omg	1錠 1粒 1粒	検査後 昼食後 検査後	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
A	401	241980 江戸 雪子	67890123	日本 花子	-	-	-	-	-
A	402	258709 坂東 綾子	33210543	千代田 和子	自己	HカプセルOmg J内服液	1カプセル 10ml	手術後 昼食後	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
A	402	258709 坂東 綾子	97890123	関東 一子	-	-	-	-	-



## アクシデント事例

## 事故発生！

- ・非常勤の医師が、1回量処方を入力を誤り、1日量を入力したため以下のような処方箋が発行された。

- 1)メジコン錠15mg 1回6錠 (1日 18錠)  
トランサミンカプセル250mg 1回3カプセル(1日 9カプセル)  
1日3回朝昼夕食後 7日分
- 2)クラビット錠500mg 1回1錠(1日1錠)  
1日1回朝食後 7日分

## 誤入力した処方箋

変更不可	個々の処方箋について、後発医薬品（ジェネリック医薬品）への変更に応じ支えがあると判断した場合には、「変更不可」欄に「✓」または「×」を記載し、「原薬錠名」欄に薬名又は記号・押印すること。
処	01 メジコン錠15mg 1回 6錠(1日 18錠) トランサミンカプセル250mg 1回 3カプセル(1日 9カプセル) 1日3回朝昼夕食後 7日分
	02 クラビット錠500mg (レボフロキサシンとして) 1回 1錠(1日 1錠) 1日1回朝食後 7日分
	----- 以下余白 -----

## 経過



処方翌日 患者本人より電話

夕べより薬を飲み始めているが、今朝から気分不良、頭の痺れ、動悸があり仕事に行けない。

薬のせいかなと思うが、このまま薬を飲んでいても良いか？

この時点では処方間違いに気づかず。  
いったん内服中止で様子を見るように指示。

翌々日 家人より薬が多いのではないか？との連絡あり。  
処方間違いがわかった。

## 発生要因

### 《病院》

- ・非常勤医師が慣れない1回処方を入力を行い、間違えた。
- ・投与量のアラート(警告)は出るが、目立たない。

### 《薬局》

- ・処方箋を受けた薬局は、西淀病院の処方を受けたことが無かった(1回量処方を受けたことがなかった?)
  - ★同日、当該医師は他にもオーダー間違いあり。門前薬局にて修正
- ・薬剤師は「量が多い」と思ったが、疑義照会をせずそのまま調剤し、「多いですよ」と注意した上でお薬を渡した。
  - 遅い時間だったので、疑義照会をためらった。
  - 患者家族の行きつけの薬局で双方知り合いだった。

## 応急処置・・・外来入力端末に貼付

医療安全管理室からの緊急安全情報！！

2015年6月15日

**ご注意ください！** 過誤が発生しています  
**内服薬は必ず「1回量」で入力してください**

◆メジコン錠 15mg 3錠 分3 毎食後 7日分

→ **メジコン錠 15mg 1回1錠 (1日3錠)**

1日3回 朝昼夕食後 7日分

処方箋は1回量と1日量が併記されます

「内服薬処方箋記載方法の在るべき姿」厚生労働省より

「処方箋の記載方法」厚生労働省より

「処方箋の記載方法」厚生労働省より

「処方箋の記載方法」厚生労働省より

「処方箋の記載方法」厚生労働省より



## 患者さんからの一言

薬剤師さんは、お医者さんの処方箋どおりにお薬を出すだけでしょ。

“まちがえた処方箋を出した  
 病院の責任は当然あります！”  
 でも...



## 薬剤師会へ事例報告 2015/9/10

第5回千船薬業ネットワーク研究会

### 処方入力エラーと 疑義照会について

～真のチーム医療とは～



西淀病院 医療安全管理室 室長  
 大阪府病院薬剤師会 安全対策委員会委員長  
 河瀬 留美